

東京都議会議員選挙(豊島区選挙区)選挙公報

(定数3人)

東京都選挙管理委員会

ながはし いち 公明党公認

長橋 けい一

いのちと暮らしを守る 安心の豊島へ



ながはし いち

長橋 けい一

長橋けい一が、実現しました!

ワクチン接種等、コロナ対策をリード

●約200カ所の医療機関での「個別接種」、区民ひろばを利用した「巡回接種」、「集団接種」などの三層体制で行う「豊島方式」を提案し、スムーズなワクチン接種を推進。
●都内初のコロナ後遺症相談窓口を都立大塚病院に設置。
●映画館や美術館等の文化施設における休業要請の措置の緩和を実現。

豊島・池袋発展の立役者

●池袋の整備を加速する国の特区指定を実現し、「ハレザ池袋」等が完成。
●豊島区は「SDGs未来都市」「自治体SDGsモデル事業」に都内で初となるダブル選定。
●「住みたい街No1」への立役者。

子ども・女性に寄り添う政策を推進

●都内でいち早く待機児童ゼロを達成。
●都立大塚病院に発達障がい児童の専門外来、女性総合外来を開業。
●全国自治体初となる生理用品の無償提供を実現。区立小中学校で無償提供を開始。

長橋けい一は、3つの“無償化”に挑戦

0〜2歳 第2子の保育料を“無償化”

現在、第2子が半額負担、第3子以降は無償

高3までの医療費を“無償化”

現在、豊島区では中学3年生までの医療費が無償

肺炎球菌ワクチン接種の“無償化”

現在、豊島区では接種の自己負担金4,000円

プロフィール

1956年豊島区生まれ。朝日小学校卒。上池袋在住。党都本部副代表、党都本部文化芸術政策推進部長、同豊島総支部長。都議5期。

長橋けい一 編集 国 豊島区 豊島区議会

子供達のみらいのために

1 守れ! 子供の未来と可能性

東京の子供も手遅れで実現、学習塾と連携したオンライン学習を加速! いつでもどこでも学べる環境と、世界標準25人1クラスで、ストレス軽減!いじめ解消に繋がります。

2 続け! 高齢者の活躍と安心

シニアが活躍できる機会と場所を創出。待機ホーム待機を解消し、在宅介護設備でずっと住み続けられる豊島へ。

3 進め! 遠慮しないで一歩前へ

女性の就業・起業支援で収入UP。男女格差を改善。緊急時対応の市販化。助産師・不妊治療の条件緩和。1人1人のサポートを強化し、1人でも後進時代を終わらせます。

4 急げ! 日常生活と経済の回復

ワクチン接種で日常生活の早期回復。規模に応じた様々な事業者支援で、経済のV字回復を加速させます!

母親の視点とキャリアを活かします!

私はこれまで、出産後7年、持続可能な街づくりに5年、政治家として4年、国内外の子育て2年を通して、本当の豊島で持続可能な社会とはどうあるべきか、政治・行政・民間企業・市民のあるべき姿を思いながら働き、生きて参りました。誰もが安心して未来に希望を持ち、何處からでも何處までチャレンジできる社会を実現していく必要があるのではないかと考えています。年齢・性別・主義主張を超えて、次世代、その先の未来の子供達が希望を持って生まれて来られるように、私は皆さんと一緒に話し合いながら理想の社会を築いていきます。

プロフィール

1979年3月生まれ。豊島区駒込在住。早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了。

新人

三宮UFJビルにて、選挙とビジネスの経験を積み重ね、三宮地所(都市計画事業型)にて持続可能な街づくりの調査研究に従事。みずほ銀行海外支店支店業務を経て、地方議会議員1期、在任満了後、夫の英国駐在に帯同し、海外での子育てを経験。

新しいプロフィールはこちら



かたおか きくち

片岡 きくち

無所属

新時代到来!!

- ・NHKをぶっ壊す!
- ・日本が世界一の石油大国へ!?
- ・令和に生きよう!

ジャックケイパー党幹事長やっています

国民の怒りも爆発寸前

<Twitter>

△このまま時代錯誤の政治をしていたら

取り返しの付かない事態に陥ってしまう可能性が高いです。

声を聞かせて下さい。

共に都政から日本を変えましょう!!



古い政党から国民を守る党 公認

いだけ

井田 恵介

けいすけ

コロナを乗り越え、経済を前へ! 東京の未来を創る

コロナ感染拡大防止を

ワクチン接種を全力で支援。高齢者の7月末の接種完了。病棟確保、宿泊療養施設の拡充。医療従事者支援の充実

コロナ禍での経済回復を

事業者への独自支援・各融資制度の充実。大きな打撃を受けた業界・商店街への支援。雇用創出、就業・転職支援

今すぐ行動!

今こそ思い切った減税を

個人住民税20%減税で、家計で使えるお金を増額。事業所税50%減税で、事業者の経営とチャレンジを後押し

安全安心の東京・豊島へ

自然災害への備え。医療・福祉体制の強化。健康寿命の延伸。妊娠・子育てまで切れ目ない支援。バリアフリー化

ワクチン接種を加速! 命と健康を守る!

堀こどうどうProfile 昭和39年生まれ/豊島区議会議員(4期連続) 自民党豊島区議団幹事長、第64代豊島区議会議員(最年少)等を歴任/平成25年東京都議会選挙初当選(1位)。都議会自民党副幹事長、政調部会長、都議会財政副委員長等を歴任。平成29年東京都議会議員選挙次点。【現在】自民党豊島区支部長、都議会自民党参事、豊島区バレーボール連盟会長、豊島区空道協会会長、池袋消防団第2分団団長、保護司ほか。 ●趣味: 読書・アウトドアスポーツ ●家族: 妻、長男、長女、次女

堀こどうどう君を 当選させて下さい	豊島区長	衆議院議員	参議院議員	豊島区議会連合会会長
高野 之夫	鈴木 準人	高木 けい	田中幸一郎	
菊池 章二	渡邊 裕之	近江 正典	豊島区議団	



ほり

堀こどうどう

自由民主党 公認

国難のコロナ災害を乗り越え、コロナ後の東京と豊島を構築する!!

I 本橋の重点政策でコロナ後の地域社会をつくりあげます。

- 1 コロナ災害から人々の命と健康、生活が守られる東京・豊島
ワクチン接種の迅速化、変異ウイルス対応の国産ワクチンの開発支援、学校・職場等でのコロナ差別撲滅、飲食・観光・演劇関連産業の支援など
- 2 個々人が幸せを感じられる働き方ができる東京・豊島
リモートワークの推進・定着、職住近接環境の整備、女性活躍推進子育ての為に退職した女性や働き続けたい高齢者の再就職支援
- 3 誰もが安全で安心して生活できる東京・豊島
災害対策の強化、調剤池の整備強化、ヤングケアラー支援、認知症対策の充実、避難所のベッተ受け入れ環境の整備など
- 4 持続発展都市として進化する東京・豊島
デジタルトランスフォーメーションの推進とデジタルディバイド対策ゼロカーボンシティの取り組みやSDGsを基盤とした施策展開
- 5 介護・子育てしやすい東京・豊島
保育・学童の待機児童ゼロの取り組み強化、出産後の10万円相当サービス支援の継続・拡充、多子世帯の保育・私学授業料・家賃支援の拡大など

II 本橋の理念と基本政策は

公式HPをご覧ください。<本橋ひろたか> <本橋>

本橋ひろたかプロフィール

昭和36年豊島区高松生まれ/私立恵比寿幼稚園卒/豊島区立高松小・千川中学校卒業/立教高校・立教大学法学部法学科卒業/会社役員/豊島区議会議員(連続5期)/豊島区議会議員(2期)/東京都議会議員(現1期)/都議会予算特別委員長・都市整備委員長等を歴任/都民ファーストの会選対本部長

趣味: 読書、ガーデニング 尊敬する人: 橋本正成 座右の銘: 「誰かを救う」 家族: 妻と子の3人家族・猫

信じて頼れて、共に歩める人物の本橋さん。是非とも応援してください。

同志の後援で、政治の同志です。

豊島区長 高野之夫

本橋ひろたか 都民ファーストの会 公認



都民ファーストの会 公認

本橋 ひろたか

声をあげれば、政治は変わる!

守ろう! 都立大塚・駒込病院

独法化は中止し、都立のまま拡充を

オリンピックは中止し、コロナ対策に総力を

- 1 最低資金は1,500円へ
都独自の中小企業支援金
- 2 認可保育園もっと増やす
- 3 学校給食無償化・少人数学級実現
- 4 補聴器購入補助
- 5 シルバパス3,000円券導入
- 6 お金の心配なくくつろげる社会
- 7 学費無償化へ
- 8 羽田「新飛行ルート」ストップ
- 9 誰もが安全にくらせる東京
- 10 痴漢・性暴力をなくす

プロフィール 1999年宮城県生まれ。中央大学卒業。2013年初当選。都議2期。

ジェンダー 平等の東京へ

豊島区初の女性都議

野党の代表



日本共産党

米倉 春奈

33歳

投票日 7月4日(日) 午前7時から午後8時まで

期日前投票期間 6月26日(土)～7月3日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします

選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒

有権者の皆様へのお願い

- マスク着用や咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い等
- 周囲の方との距離の確保

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票が利用できます

投票用紙の請求期限 6月30日(水) 午後5時まで

投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

特例郵便等投票の対象者

東京都議会議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置期間が6月26日(土)から7月4日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページで

ご確認ください。か、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3togisen.metro.tokyo.lg.jp/covid-voting.html>